

2022年11月24日

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ
株式会社三菱UFJ銀行

HC Consumer Finance Philippines, Inc および PT Home Credit Indonesia の買収について

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表執行役社長 ^{かめざわ ひろのり} 亀澤 宏規、以下 MUFG）および株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{はんざわ じゅんいち} 半沢 淳一、以下 当行）は、今般、当行の連結子会社であるタイ王国の大手商業銀行 Bank of Ayudhya Public Company Limited（以下 アユタヤ銀行）、当行の連結子会社であるインドネシアの PT.Adira Dinamika Multi Finance（以下 ADMF）および当行を通じ、Home Credit 社（以下 HC）の子会社である HC Consumer Finance Philippines, Inc.（以下 HC フィリピン）の全株式および PT Home Credit Indonesia（以下 HC インドネシア）の株式 85.0%を取得することを決定いたしました。関係当局の承認などを前提に、2023 年中を目途に株式を取得（以下 本取得）する予定であり、本取得にかかる金額は総額 596 百万ユーロ（約 870 億円）を見込んでおります。

チェコにて設立され、オランダに本社を置く HC は、POS ローン^[1]を中心に個人ローン事業を展開するコンシューマーファイナンスカンパニーです。お客さまはローンの申請から実行、返済までの全プロセスを、UI/UX^[2]に優れたアプリ上でシームレスに完結することが可能です。また、社内外の多様なデータの活用と独自の審査モデルにより、精度高くスピーディな審査が出来る点にも強みを有します。

中でも HC フィリピン、HC インドネシアは、高いブランド認知度と顧客満足度を有しており、アプリダウンロード数は両国計 20 百万件、累計貸出顧客数は 13 百万人に達し、それぞれ各国の POS ローン市場シェアでは首位に位置しております。MUFG は、フィリピン・インドネシアで、当行持分法適用会社の Security Bank Corporation および連結子会社の PT Bank Danamon Indonesia Tbk（以下 ダナモン銀行）への出資を通じ、現地コンシューマーファイナンス市場に一定のプレゼンスを既に有しておりますが、本取得を通じて両国リテール事業の更なる強化・拡大を図ってまいります。

MUFG および当行は、東南アジアにおいて出資している各パートナーバンクと一体で、同地域のビジネスプラットフォームを構築し、事業を強化しております。今後も、東南アジアの成長により一層貢献してまいります。

《アユタヤ銀行の概要》

アユタヤ銀行は、タイにおいて 77 年の歴史を有し、同国第 5 位の資産規模を誇る大手商業銀行です。タイにおいて 634 拠点^[3]を有し、個人のお客さまから中小・大企業のお客さまに対して法人業務、消費者金融を含むリテール業務、投資、資産運用などの包括的な総合金融サービスを展開しています。また、アユタヤ銀行およびその子会社は、タイ国内最大のクレジットカード発行体でもあります。MUFG および当行は、アユタヤ銀行を 2013 年 12 月に連結子会社化いたしました。

《ADMF の概要》

ADMF は、当行の連結子会社であるインドネシアの大手商業銀行ダナモン銀行の子会社で、オートローン事業を中心に展開しています。MUFG および当行は、ダナモン銀行と ADMF を 2019 年 4 月に連結子会社化いたしました。

《HC フィリピン・HC インドネシアの概要》

POS ローンやキャッシュローンなどの金融サービスを提供するコンシューマーファイナンスカンパニーです。

本件後の議決権所有割合は、HC フィリピンがアユタヤ銀行 75%・三菱 UFJ 銀行 25%、HC インドネシアがアユタヤ銀行 75%・ADMF10%となります。

[1]Point of Sale ローンの略。耐久財（自動車や家電施肥品など）の販売店などでの商品購入時に提供する割賦ローン。

[2]ユーザーインターフェース（操作性）／ユーザーエクスペリエンス（顧客体験）の略。

以 上